

第59回 紀陽コンサート

地域とともに
130th
Anniversary

紀陽銀行創立130周年記念・紀陽文化財団設立30周年記念

「指揮」
飯森 範親
Noriaki Iimori

「チェロ」
宮田 大
Dai Miyata



©井上嘉和

「管弦楽」
日本センチュリー交響楽団
Japan Century Symphony Orchestra

©山岸 伸

©日本コロムビア

2025年10月18日[土]

「場所」和歌山県民文化会館 大ホール

「時間」午後3時00分開演(午後2時30分開場)

2025年10月19日[日]

「場所」フェニーチェ堺 大ホール

「時間」午後3時00分開演(午後2時30分開場)

「曲目」
ショスタコーヴィチ：祝典序曲 作品96
サン＝サーンス：チェロ協奏曲 第1番 イ短調 作品33
マーラー：交響曲 第1番 ニ長調「巨人」

「お申し込み締切」6月30日[月]

「入場料」1,000円 税込・全席指定・未就学児入場不可

「お申し込み方法」WEBによるお申し込みに限ります。紀陽文化財団ホームページよりお申し込みください。

<https://www.kiyobank.co.jp/regionalactivities/socialactivity.html>

定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。振込用紙の発送をもって当選者の発表にかえさせていただきます。

(振込用紙は7月23日までにお送りいたします)



※チケットのお申し込みは、お一人様1回限りとし、お申込枚数は2枚までとさせていただきます。当選後の枚数の変更はできません。

※第一希望と第二希望の両方にお申し込みいただいた場合、重複して当選することはありません。 ※お申し込み者の個人情報、本件申し込み取扱いにのみ利用いたします。

主催：株式会社紀陽銀行 一般財団法人紀陽文化財団

出演者プロフィール

飯森 範親 (指揮) Norichika Iimori, Conductor

桐朋学園大学指揮科卒業。ベルリン、ミュンヘンで研鑽を積む。これまでにフランクフルト放送響、ケルン放送響、チェコ・フィル、モスクワ放送響等に客演。2001年、ドイツ・ヴュルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団音楽総監督(GMD)に着任し、ベートーヴェンの交響曲全集を録音するとともに、日本ツアーを成功に導いた。

国内では1994年以来、東京交響楽団と密接な関係を続け、専属指揮者、正指揮者、特別客演指揮者を務める。2014年より日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任。2015年より世界的にも例の少ないハイドンの交響曲全曲演奏&録音という大プロジェクトをスタート、2025年3月に完結させた。

また、オペラでも高い評価を得ており、2024年は新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」、藤原歌劇団「ピーア・デ・トロメイ」を指揮し、好評を博した。2026年3月には新国立劇場「ドン・ジョヴァンニ」への出演が予定されている。

現在、パシフィックフィルハーモニア東京音楽監督、群馬交響楽団常任指揮者、山形交響楽団桂冠指揮者、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、東京佼成ウインドオーケストラ首席客演指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者。2025年4月より武蔵野音楽大学客員教授に就任し、後進の指導にも力を注ぐ。

オフィシャル・ホームページ <http://iimori-norichika.com/>

宮田 大 (チェロ) Dai Miyata, Cello

2009年ロストロポーヴィチ国際チェロコンクールにおいて、日本人として初めて優勝。これまでに参加した全てのコンクールで優勝を果たしている。その圧倒的な演奏は、作曲家や共演者からの支持が厚く、世界的指揮者・小澤征爾にも絶賛され、日本を代表するチェリストとして国際的な活動を繰り広げている。

スイスのジュネーヴ音楽院卒業、ドイツのクロンベルク・アカデミー修了。

録音活動も活発で、トーマス・ダウスゴー指揮、BBCスコティッシュ交響楽団との共演による「エルガー:チェロ協奏曲」をリリース。欧米盤が、欧州のクラシック界における権威のある賞の一つ「OPUS KLASSIK 2021」において、コンチェルト部門(チェロ)で受賞するなど、海外からの評価も高まっている。

最新アルバムは、ギタリスト大萩康司とのデュオ第二弾となる『atelier』を2024年12月にリリース。

マスメディアでも「題名のない音楽会」「徹子の部屋」「クラシックTV」などへ出演している。

近年は国際コンクールでの審査員や、ロームミュージックセミナーの講師を務めるなど、若手の育成にも力を入れている。

使用楽器は、上野製薬株式会社より貸与された1698年製A. ストラディヴァリウス“Cholmondeley”である。

NHK大河ドラマ『べらぼう〜篤重栄華乃夢噺』の「べらぼう紀行I」を担当。

日本センチュリー交響楽団 (管弦楽) Japan Century Symphony Orchestra

街に響く。心に届く。

1989年に発足し、大阪府豊中市を拠点に活動するオーケストラ。

2025年4月より久石譲が音楽監督を務める。ザ・シンフォニーホールで開催するシンフォニー定期演奏会、豊中市立文化芸術センターでの「豊中名曲シリーズ」と、大阪府下2拠点で定期的な演奏会を開催している。オーケストラ体感コンサート「タッチ・ジ・オーケストラ」、特別支援学校コンサート、ユースオーケストラの運営など次世代への教育プログラムも積極的に行うほか、「ファミリーコンサート」や「豊中まちなかクラシック」(豊中市)、「ルシオール街かどコンサート」(滋賀県守山市)等、地域連携事業にも力を入れている。飯森範親指揮によるハイドンの交響曲全曲演奏&録音プロジェクトのライブ録音「ハイドン交響曲集Vol.1」(他複数)等がレコード芸術特選盤に選ばれ、また2度にわたり大阪府文化祭奨励賞を受賞する(2015年度、2018年度)など、その高水準な演奏は高い評価を得ている。「伝統と革新~未来をつなぐ音楽を~」をスローガンに掲げ、「音楽の力で人々に感動と希望を届ける」「地域社会の文化発展に寄与する」「次世代の音楽家を育成し、音楽文化の継承と革新に貢献する」「クラシック音楽の新たな可能性を追求し、常に進化し続ける」の4つの理念を軸に、久石譲音楽監督と共に、音楽を通じて地域と未来を結ぶ架け橋として進化し続けることを目指す。2024年12月に楽団創立35周年を迎えた。

オフィシャル・ホームページ <https://www.jcso.or.jp>

【お申し込み方法】 WEBフォームに、①お名前 ②フリガナ ③生年月日 ④ご住所 ⑤メールアドレス ⑥お電話番号 ⑦第1希望・第2希望のご選択 ⑧入場券申込枚数(お一人様2枚まで) ⑨ご覧になった媒体 をご入力の上お申し込みください。

- 【注意事項】
1. お申し込み事項に不備がある場合は、無効とさせていただきます。
 2. 定員を超えた場合には抽選となり、当選者には入場料の「振込依頼書」を7月23日までに送りいたします。落選された方への通知はいたしません。
 3. 入場券(座席指定券)は入場料の振込期限後、事務局にて座席を指定し、送りいたします。
 4. 都合により、曲目等内容の一部その他を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
 5. 抽選の経過や結果についての個別の問い合わせにはお答えできません。

●お問い合わせ 一般財団法人紀陽文化財団 事務局(紀陽銀行経営企画部内) TEL.073-426-7133